

## 運用者が語る、半導体業界への投資機会

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

「情報エレクトロニクスファンド」(以下、当ファンド)は、日本の情報通信・サービスおよびエレクトロニクス関連企業の株式を主要投資対象としています。1984年2月に設定され、幾多の波乱を乗り越えながら36年が経過しようとしている長寿ファンドです。当資料では、当ファンドの重要な投資対象である半導体業界への投資機会について運用者の考えをご説明致します。

### モーニングスター “ファンド オブ ザ イヤー 2019” 『最優秀ファンド賞』の受賞について



この度、弊社が運用する「情報エレクトロニクスファンド」が、モーニングスター“ファンド オブ ザ イヤー 2019”の国内株式型 部門(対象ファンド数: 913本)において、『最優秀ファンド賞』を受賞しました。

当賞は国内追加型株式投資信託を選考対象として独自の定量分析、定性分析に基づき、2019年において各部門別に総合的に優秀であるとモーニングスターが判断したものです。国内株式型 部門は、2019年12月末において当該部門に属するファンド913本の中から選考されました。

弊社におきましては、今後も今回の受賞に応えるべく一層の努力をしておりますので、引き続き「情報エレクトロニクスファンド」をご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

Morningstar Award “Fund of the Year 2019”は過去の情報に基づくものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。また、モーニングスターが信頼できると判断したデータにより評価しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。著作権等の知的所有権その他一切の権利はモーニングスター株式会社並びに Morningstar, Inc. に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。

上記は過去の一定期間の実績が評価されたものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

**ポイント**

1. 技術革新と用途拡大に伴い長期的成長を実現
2. 2020年は市況回復に期待！
3. 5Gの市場拡大と注目銘柄

## 1. 技術革新と用途拡大に伴い長期的成長を実現

### 半導体は成長産業

半導体はあらゆる電気製品に搭載され、多くの産業を支えるキーデバイスの一つです。例えば1990年代はパソコン、2000年代は従来型携帯電話、2010年代はスマートフォンと、技術革新と用途拡大が相まって長期的な成長を続け、過去10年でも年率6%程度の成長を継続してきました。

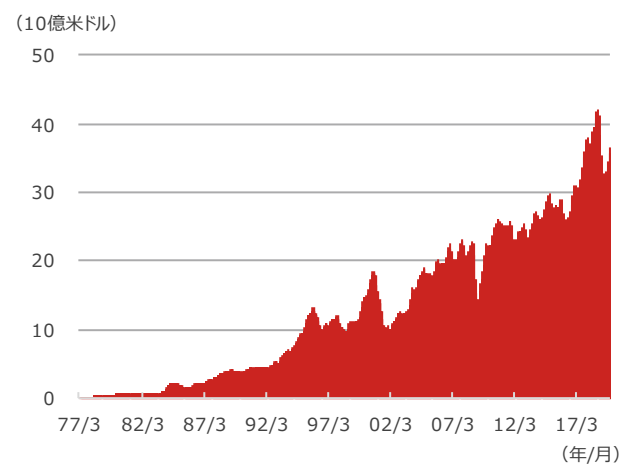
今後も5G（第5世代移動通信システム）や自動運転、AI（人工知能）などの新たなテクノロジーの普及に伴う用途の拡大が期待されており、それらの発展を支えるキーデバイスとして、半導体業界の更なる成長を見込んでいます。

### 短期的なダウンサイクルには注意が必要

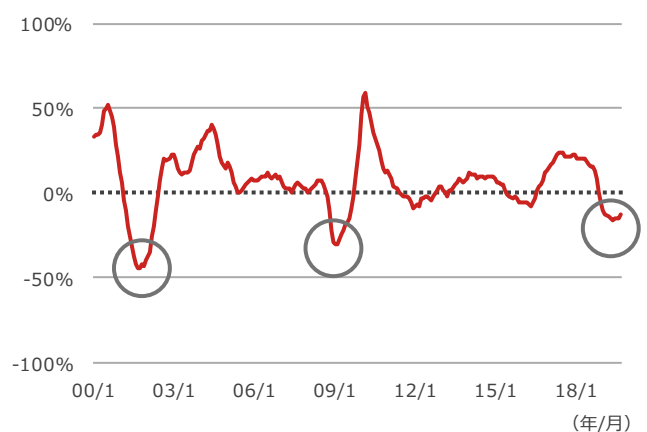
一方で、半導体業界は技術革新の速さもあり設備投資や在庫管理が難しく、需給バランスが崩れて一時的な不景気状態に陥ることがあります。

2019年は、2016年以降の20%を超える成長の反動からITバブル崩壊やリーマンショック時の調整に次ぐ大きなダウンサイクルに見舞われ、不況状態が続いていましたが、徐々に底打ちの兆しを見せ始めています。

#### 世界の半導体販売高



#### 世界の半導体販売高（前年同月比）



（出所）米国半導体工業会のデータを基に野村アセットマネジメント作成

上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

## 2. 2020年は市況回復に期待！

### 半導体業界の出荷と在庫をチェック！

まず「数量」から見てみると、経済産業省が発表している鉱工業指数によれば、2019年11月時点で「電子部品・デバイス工業」は出荷も在庫も減少しており、まさに不景気状態にあります。

しかし、この状態を悲観する必要はないと考えています。在庫を減らした状態で今後の需要増加局面を迎えると、需給のひっ迫によって製品の価格は下がりにくくなります。適正な価格で販売をすることによって企業の売上と利益は増えやすくなり、企業の株価にはポジティブに働くと考えられるからです。

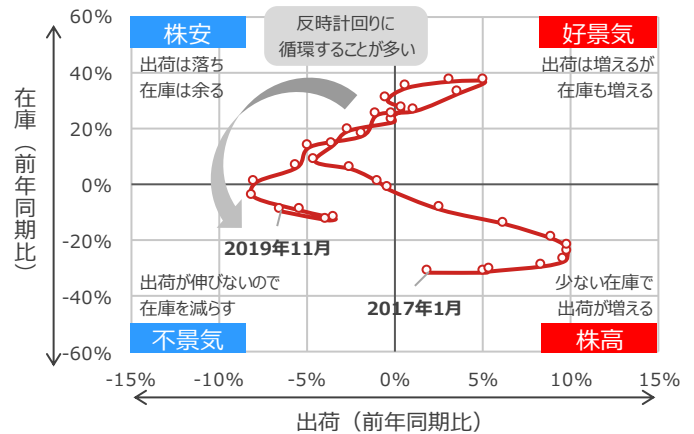
### 半導体業界の体温計をチェック！

そして「価格」ですが、半導体業界の動向を端的に表す指標として、メモリ（記憶装置）の価格動向が挙げられます。メモリは製品の差別化要素が少ない汎用品であるため、需給の変動によって価格が大きく上下する傾向があります。そのため、メモリの価格動向は半導体業界の景況感を表す体温計とも考えられています。

2018年1-3月頃から代表的なメモリであるNANDフラッシュメモリとDRAMの価格は、下落トレンドが継続していました。しかし、2019年に入り価格の下落率が抑制されてきており、NANDフラッシュメモリは、ほぼ値下がりがない状態に、DRAMも2019年末には値下がりが止まりつつあります。

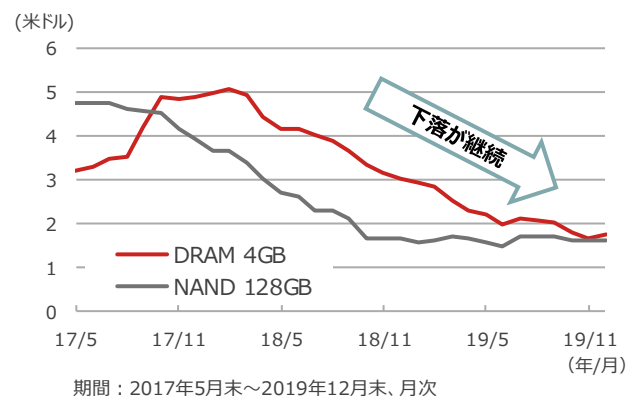
楽観視ばかりはできませんが、今後メモリ価格の下落が底打ちして上昇に転じた場合、半導体企業の投資は活発化し、材料や製造装置を含む半導体関連業界は一段の盛り上がりが期待されます。

### 電子部品・デバイス工業の出荷・在庫サイクル



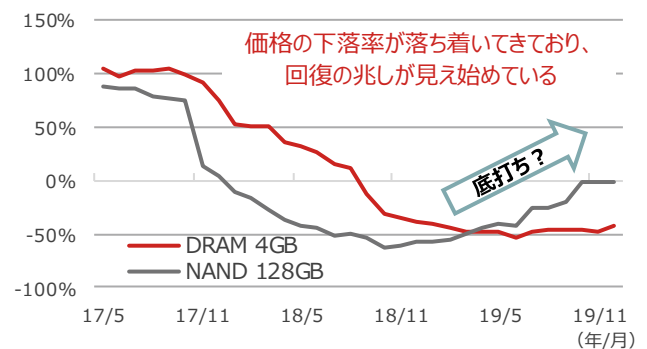
期間：2017年1月～2019年11月、月次  
値は3か月移動平均  
(出所) 経済産業省 鉱工業指数 (<https://www.meti.go.jp/>)  
のデータを基に野村アセットマネジメント作成

### メモリ価格



価格の「変化率」に変換すると

### メモリ価格の変化率（前年同月比）



期間：2017年5月末～2019年12月末、月次  
(出所) Bloombergのデータを基に野村アセットマネジメント作成

上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

### 3. 5Gの市場拡大と注目銘柄

#### 5G普及への道が拓けた

世界的に5G普及への期待が高まる一方で、5G向けの新しい部品の搭載が増えることで端末価格が高騰し、消費者が買い控えてしまうリスクが懸念されていました。しかし、日本に先んじて5Gサービスの商用化を開始している中国において、日本円で約3万円の5G対応スマートフォンの発売が開始されたことを受けて、上記の懸念は徐々に払拭され、今後の普及に弾みがつくと想定しています。

スマートフォンを皮切りに、5Gサービスがその他の機器やサービスにまで広がることで、機器の数もデータの量も拡大し、それらを支える半導体と関連業界も今後の成長が期待できると考えています。

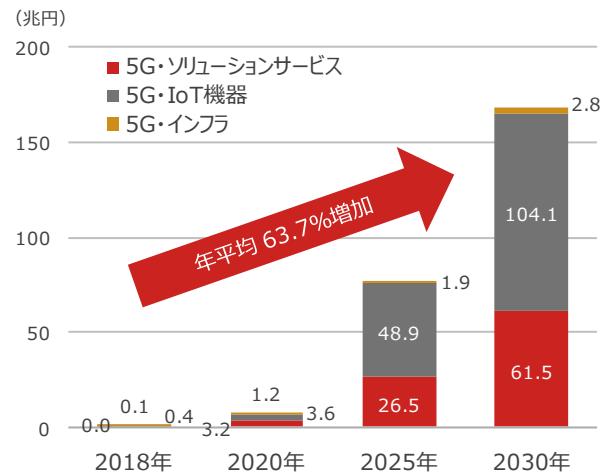
#### ディスコ:切る、削る、磨くのプロフェッショナル

ここまでご紹介したように、半導体業界は①中長期的に成長産業であること、②短期的なサイクルに底打ちの兆しが見えることなどから、当ファンドは実際に半導体関連企業を多く組入れています。

半導体関連企業の一例として、ディスコをご紹介します。同社は、半導体を切り出す切断装置などの半導体製造装置メーカーで、寸分のズレも許されない高精度な切断加工に強みを持つことなどから、世界シェアNo.1の製品を数多く有しています。

今後新たなテクノロジーやサービスが続々と登場することが期待される中で、顧客の技術要求レベルがますます高まっていくことが予想されますが、同社はそれらの要求に着実に応えながら、自社の成長につなげることができる企業であると評価しています。

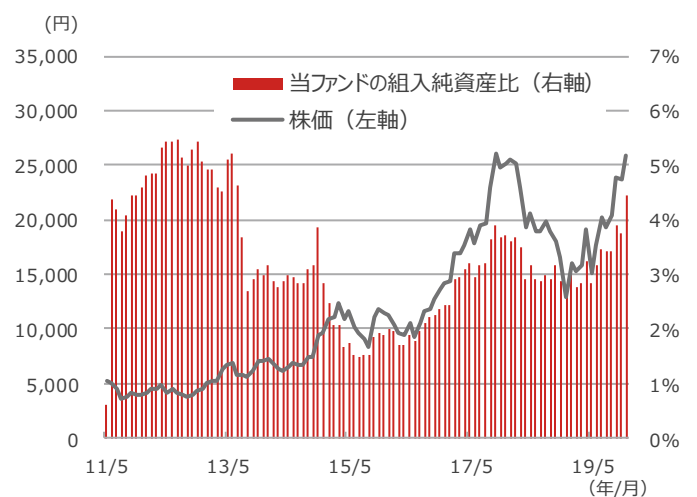
#### 5G市場の世界需要額見通し



期間：2018年～2030年

(出所) 一般社団法人 電子情報技術産業協会のデータを基に野村アセットマネジメント作成

#### ディスコの株価と純資産比



期間：2011年5月末～2019年12月末、月次

(出所) Quick、NRIのデータを基に野村アセットマネジメント作成

掲載されている個別の銘柄については、参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格の上昇や下落を示唆するものではありません。上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

## ファンドの運用状況

### 基準価額の推移

期間：1990年12月末～2020年1月末、月次



2020年1月31日現在  
基準価額（分配金再投資）  
の騰落率

期間	ファンド
1か月	-1.5%
3か月	9.0%
6か月	20.0%
1年	37.5%
3年	42.4%
設定来	181.2%

設定来 = 1984年2月22日以降騰落率の各計算期間は、上記基準日から過去に遡った期間としております。

基準価額（分配金再投資）とは、当初設定時より課税前分配金を再投資したものと計算した価額であり、ファンドの収益率を測るためのものです。したがって、課税条件等によって受益者ごとに収益率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

### 組入上位10銘柄

2020年1月31日現在

銘柄	業種	純資産比
ソニー	電気機器	9.9%
アドバンテスト	電気機器	9.4%
HOYA	精密機器	8.1%
村田製作所	電気機器	6.8%
ディスコ	機械	5.6%
島津製作所	精密機器	4.7%
京セラ	電気機器	4.7%
太陽誘電	電気機器	4.1%
オリンパス	精密機器	3.9%
新光電気工業	電気機器	3.7%
合計		60.8%

・業種は東証33業種分類による。

上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

## 「情報エレクトロニクスファンド」

## 【ファンドの特色】

- 信託財産の成長をはかることを目的として、積極的な運用を行いません。
- わが国の金融商品取引所上場株式(これに準ずるものを含みます。)のうち、電気機器、精密機器などエレクトロニクスに関連する企業群や情報ソフトウェア、通信など情報通信に関連する企業群の株式を主要投資対象とします。
  - ◆銘柄の選定にあたっては、企業の成長性および株式の市場性などに留意して分散投資をはかります。
  - ◆株式組入比率は通常の状態のもとにおいては高位を維持します。
- 原則、毎年2月21日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行いません。  
分配金額は委託会社が決定するものとし、原則として利子・配当収入等を全額分配し、売買益等は運用実績を勘案して分配します。
  - \* 委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。  
資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

## 「情報エレクトロニクスファンド」

## 【投資リスク】

ファンドは、株式等を投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※ファンドは、特定のテーマに絞った株式に投資を行ないますので、株式市場全体の動きとファンドの基準価額の動きが大きく異なる場合があります。また、より幅広いテーマで株式に分散投資した場合と比べて基準価額が大きく変動する場合があります。

※詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。

## 【お申込メモ】

- 信託期間 2024年2月21日まで（1984年2月22日設定）
- 決算日および収益分配 年1回の決算時（原則2月21日。休業日の場合は翌営業日）に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の基準価額
- ご購入単位 10万円以上1円単位（当初元本1口＝1円）  
※ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の基準価額
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 【当ファンドに係る費用】

(2020年2月現在)

◆ご購入手数料	ご購入価額に2.2%（税抜2.0%）以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用（信託報酬）	ファンドの純資産総額に年1.65%（税抜年1.50%）以内（2019年11月14日現在年1.562%（税抜年1.42%））の率を乗じて得た額に、運用実績に応じてファンドの純資産総額に、加減する率（年±0.055%（税抜年±0.05%））の率を乗じて得た額を加減して得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
◆その他の費用・手数料	組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等お客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額（ご換金時）	ありません。

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に依りて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

## 【分配金に関する留意点】

ファンドは、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。

投資者の個別元本（追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本）の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。

分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。

## ◆設定・運用は

## 野村アセットマネジメント

商号：野村アセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第373号  
加入協会：一般社団法人投資信託協会／  
一般社団法人日本投資顧問業協会／  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

ファンドの基準価額等についてのお問い合わせ先：野村アセットマネジメント株式会社

●サポートダイヤル ☎0120-753104 <受付時間> 営業日の午前9時～午後5時

●ホームページ

<http://www.nomura-am.co.jp/>



**【当資料について】**

- 当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。
- 当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。
- 当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。

**【お申込みに際してのご留意事項】**

- ファンドは、元金が保証されているものではありません。
- ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。
- 投資信託は金融機関の預金と異なり、元本は保証されていません。
- 投資信託は預金保険の対象ではありません。また、登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。
- お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。



# 情報エレクトロニクスファンド

## お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第140号	○		○	○
野村証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。

※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。